

連携教育通信

<令和5年度 就学前教育推進の取組について>

令和5年度もスタートしてから3か月が過ぎました。

今年度も、保幼小中連携教育に関する様々な取組につきまして、様々な取組をこの「連携教育通信」を通して皆様にお知らせしていきます。よろしくお願いいたします。

保幼小中連携教育の取組	実施日
保育園と幼稚園と小学校の連絡協議会	6月13日(火)第1・第3ブロック 6月20日(火)第2・第4ブロック 実施
小中連携教育協議会	①5月17日(水) 実施 ②12月21日(水) 開催予定
合同研究会 (教育・保育部会) (運動遊び部会)	5月～10月各部会5回ずつ実施 10月のまとめ報告会は両部会合同で開催予定



- ・中野区就学前教育プログラム改訂版
 <実践編><理論編>
 ・概要版リーフレット



乳幼児期の子どもに生きる力の基礎を培うために、発達や学びの連続性を考慮しながら、0歳児から5歳児の発達に応じて経験させたい内容を明らかにするとともに、具体的な指導方法を明示したものです。

4月から開園した保育施設も含め、就学前教育・保育施設、区立小学校21校、区立中学校9校、関係各所に配布しております。ぜひご活用ください。

<新1年生の登下校の様子：令和小学校>

4月13日(木)給食開始2日目。1年生の出入り口で待っていると色とりどりのリボンをつけた黄色い帽子を被った1年生が2階から降りてきました。校外の学童クラブは表示を掲げて待っていました。帰宅する児童は地域のコースごとに色分けされた所に集まり(帽子のリボンと同じ色)顔なじみになっている民生児童委員さんと楽しそうに会話をしていました。色のカードを掲げた先生たちに先導されながら列になり帰って行きました。民生児童委員さんに手をつないでもらって帰る児童もいました。

他校でも民生児童委員さんに付き添い見守りを願っている学校があるそうです。地域の方の温かい思いに子どもたちが包まれていることを感じました。このスタートを経て、自分たちで下校する自信に近づいているように思います。



<5歳組の保護者会：小学校の先生をお迎えして>

“小学校に入学するって～何をしてあげればいいのかな？”子どもたち以上に保護者の方は不安でいっぱいです。保護者の不安は子どもたちにも伝わってしまうことが多いです。就学前施設では、保護者会に小学校の先生に来ていただき、お話を聞かせていただく機会を設けている園もあります。江原保育園：江原小学校、沼袋保育園：令和小学校、中野保育園：中野第一小学校を取材させていただきました。

共通して話されていたことは、自分の名前がわかる・返事をする・自分の身の回りのものを片付けられる・靴を含めた衣服の着脱・排泄の始末等でした。保護者の質問で多かった“文字を教える”ということは「学校では1文字ずつ丁寧に教えています。」との先生方のお話に安心されたようです。その他、登校時間・学校や担任の先生への連絡の仕方・給食の喫食時間と量・iPadの使用についての質問も多くありました。



<小中連携：中野中学校区>

中野中学校区の小学校：桃園第二・平和の森・桃花の先生が中野中学校の授業参観、講演会に参加しました。今年度よりお声かけいただき、保育園の職員の参加もありました。

中学校区の連携教育がますます広がってきています。



<オープンキャンパス：南中野中学校区>

中野区では小学生に中学校の様子を紹介するため、年に3回オープンキャンパスを行っています。

6月9日、南中野中学校で行われたオープンキャンパスを見学させていただきました。

南台小学校とみなみの小学校の6年生が参加しました。

5時間目は授業参観。各グループごとに時間を決めて教室を回っていました。数学の授業では「6年生へ」という問題もあり、空いている席で友達と相談しながら問題を解いている小学生の姿もありました。

6時間目は、グループでの部活動の見学でした。自分の関心のある部活動は目を輝かせて見入っていました。秋には授業も部活動も参加する機会があるそうです。

小学生の中学校への憧れがより大きくなっていることを感じました。



<保幼小中連携教育研修会>

各中学校区における連携教育の取組を深めるため、年2回研修会を行っています。

第1回は5月8日（月）、区立保育園・幼稚園・小学校・中学校の連携担当が参加しました。

中学校区ごとの協議を中心に今後の連携を深めるための意見が出されました。